

出展のご案内
申込締切日
2021年
10月15日(金)

NIKKEI
MESSE
街づくり・店づくり総合展

てらせ、ミライ。

H O P E
FOR THE FUTURE

Shop, Office,
House & Urban
Innovation
Exhibition Japan

第28回 建築・建材展 2022

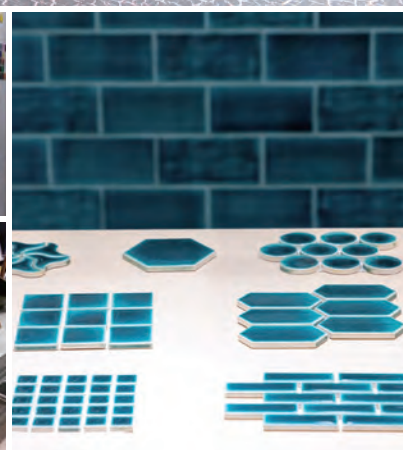
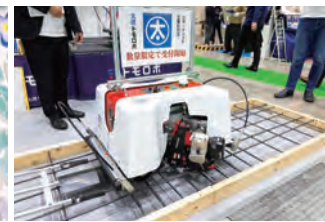
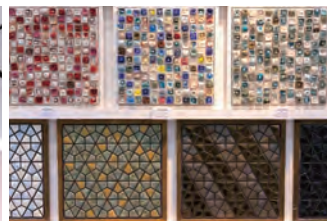
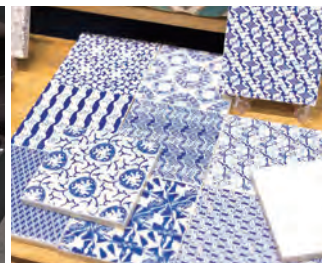
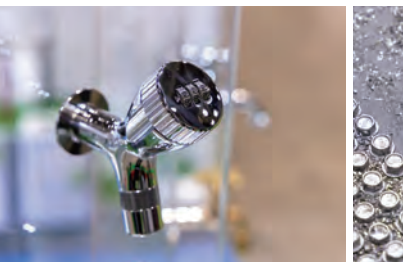
2022. 3.1(火) — 4(金) 東京ビッグサイト 東展示棟

[時間] 10:00~17:00(最終日のみ16:30まで)

[主催] 日本経済新聞社

<http://www.ac-materials.jp/>

オンライン展示会「建築・建材展 Online」も同時開催



日本経済新聞社は、2022年3月1日(火)から4日(金)までの4日間、東京ビッグサイトで、住宅・店舗・ビル用の各種建材をはじめ、設備機器やソフトウェア、工法、関連サービスなどを幅広く紹介する「建築・建材展2022」(第28回)を開催します。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、経済に大打撃を与え、人々の社会意識や行動にも大きな変革を迫りました。デジタル化が急速に進み、働き方改革でテレワークが普及、日々の暮らしは一変しました。コロナ禍における新しい生活様式が求められるなか、建築・建材の業界はそうした時代の流れに即応し、さまざまな社会課題と向き合うアイデアやソリューションが求められています。

抗菌・抗ウイルス作用を持つ建材・塗料の開発・普及をはじめ、在宅ワークに適した住宅づくりやオフィスの新しい環境整備などに関心が集まっています。建築現場の人手不足に対応するため、作業補助ロボットなど新たなテクノロジーの開発・導入、そして住宅・店舗のメンテナンス負荷の軽減に向けた高機能建材の利用にしても、その必要性がますます高まっています。

さらに、中心市街地対策やコンパクトシティなど、国や自治体による街の形の再構築や社会インフラの老朽化対策、激甚災害対策のほか、ダイバーシティへの対応も注目分野として認識されています。住宅分野ではIoTを活用したスマートホームの実現やゼロエネルギー住宅の導入が見込まれ、市場ニーズに応える素材や技術の開発・実装が求められています。

「建築・建材展2022」は、これら建築・建設と街づくりのマーケットが求める幅広い製品・サービス、解決方法、アイデアを一堂に集め、総合的に発信する質の高い展示会を目指します。『進化を生み出すデザインと技術』をキーワードに同時開催の「JAPAN SHOP」とあわせて、一体感のある会場構成と来場者の動員に努めて参ります。また、リアル展と同時にオンライン展示会も開催し、ビジネスチャンスの拡大を一層サポートいたします。貴社・団体の新製品・新サービスの発表や新規顧客の開拓・販路拡大のための商談の場として、ぜひともご出展を賜りますようお願い申し上げます。

日本経済新聞社

開催概要

- **名 称**：建築・建材展 2022(第28回)
- **会 期**：2022年3月1日(火)～4日(金) 10：00～17：00(最終日のみ16：30まで)
- **会 場**：東京国際展示場「東京ビッグサイト」東展示棟(東京都江東区有明3-10-1)
- **主 催**：日本経済新聞社
- **後 援**：経済産業省、環境省、(一社)日本建築学会、(公社)日本建築家協会、日本貿易振興機構(ジェトロ)、(一社)日本建材・住宅設備産業協会、(公財)日本デザイン振興会(順不同、予定)
- **協 賛**：板硝子協会、(公社)インテリア産業協会、ウレタンフォーム工業会、硝子繊維協会、キッチン・バス工業会、(一財)建材試験センター、(一財)建築環境・省エネルギー機構、(一社)公共建築協会、(一財)住宅生産振興財団、(一社)住宅生産団体連合会、(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター、(一財)省エネルギーセンター、(一社)新都市ハウジング協会、(一社)全国住宅産業協会、(一社)全国タイル業協会、全国タイル工業組合、(一社)全国中小建築工業団体連合会、(一社)東京建築士会、(一社)日本アルミニウム協会、(公社)日本インテリアデザイナー協会、(一社)日本エクステリア工業会、(一社)日本オーニング協会、日本屋外収納ユニット工業会、(一財)日本規格協会、日本金属サイディング工業会、(一社)日本金属屋根協会、(一社)日本空調衛生工事業協会、(一社)日本建設業連合会、日本建築金物工業組合、(一社)日本建築協会、(一社)日本建築材料協会、(公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築士事務所協会連合会、(公社)日本建築積算協会、(一財)日本建築センター、(一財)日本建築総合試験所、(一財)日本建築防災協会、日本合板工業組合連合会、(一社)日本サッシ協会、(一社)日本シャッター・ドア協会、日本住宅パネル工業協同組合、(一社)日本商環境デザイン協会、(一社)日本照明工業会、日本繊維板工業会、(一社)日本ツーバイフォー建築協会、(一社)日本DIY・ホームセンター協会、日本テントシート工業組合連合会、(一社)日本電気床暖房工業会、(一社)日本銅センター、(一社)日本塗料工業会、(一社)日本木造住宅産業協会、(一社)日本窯業外装材協会、(一社)不動産協会、(一社)プレハブ建築協会、(一財)ベターリビング、(一社)リビングアメニティ協会、ロックウール工業会(50音順、予定)
- **協 力**：テレビ東京、日経BP(順不同、予定)
- **入 場 料**：3,000円(同時開催の展示会と共通、税込み)
- **来場者数**：70,000人(建築・建材展、JAPAN SHOPの合計、見込み)
※展示会の入館者数については、東京ビッグサイトの新型コロナウイルス感染防止のための対応指針を遵守し、入退室管理を徹底したうえで適正に運営します。また、今後の状況によっては変更になる場合があります。
- **展示規模**：230社、550小間(見込み)
- **同時開催**：【東展示棟】JAPAN SHOP、リテールテックJAPAN、SECURITY SHOW
【西展示棟】フランチイズ・ショー

東京ビッグサイトで

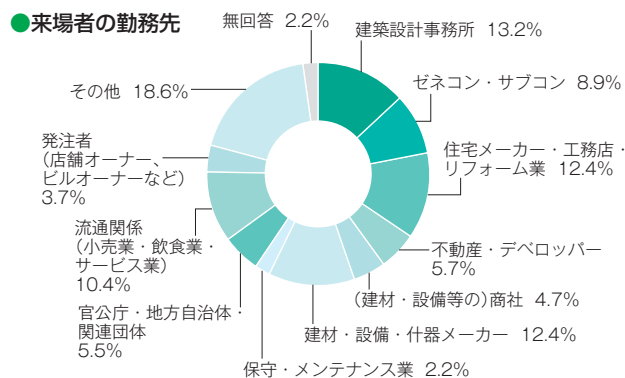
建築・建材展 (第28回)

<http://www.ac-materials.jp/>

最新の建築ソリューションを提案

住宅・ビルなど各種施設向けのさまざまな高機能建材をはじめ、設備機器、設計・工法、施工管理・3D等のソフトウェア、関連サービスに関する建築総合展。リフォーム・リノベーション、防災のための部材・設備や、木造・木質化提案、生産性向上・省力化のためのAIやIoTを活用したシステム・機器なども紹介します。

▶ **建築設計事務所、ゼネコン、デベロッパー、住宅メーカー、工務店、官公庁、自治体関係者等、建築に関わる幅広い層が来場**



※「建築・建材展2021」来場者アンケートより

SECURITY SHOW

東展示棟

東1・2・3ホール

東7・8ホール

東4・5・6ホール

建築・建材展

JAPAN SHOP

※会場全体図は予定です。各展示会の配置は、出展申し込み状況により変更になる場合があります。

幅広い製品・サービスを出展対象とする「一般建材・関連製品ゾーン」のほかに、5つの集中展示ゾーンを設けます。

■建築現場・省力化ゾーン

建築現場や解体現場の生産性・安全性の向上、働きやすい現場環境づくりのための製品・サービスを紹介

■木造・木質建築ゾーン

普及が進む木造・木質建築に関わる製品・技術をはじめ、国産材・地域ブランド材を紹介

■防災・減災建材ゾーン

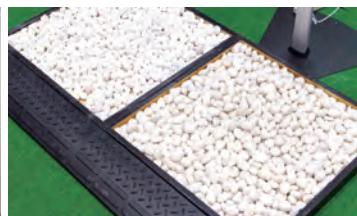
激甚化して大きな被害をもたらす災害に備え、建築物を強靱化する建材・工法を展示

■抗菌・抗ウイルス・高機能性建材ゾーン

抗菌、抗ウイルス機能をはじめ、セルフクリーニングや自己修復機能を備えたメンテナンスフリー建材などを紹介

■快適住空間ゾーン **NEW**

住まいにおけるワークスペースや、さまざまな趣味の部屋など快適な住空間を創造するための建材・製品・サービスを紹介



同時開催展

東展示棟

リテールテック JAPAN (第38回)

流通・小売業界のビジネスを変革する最新のIT機器・システムが一堂に揃う日本最大級の専門展。キャッシュレスやAI活用、デジタル販促、店舗の働き方改革など話題のソリューションも紹介 (東1～3ホール)



SECURITY SHOW (第30回)

防犯カメラや警備システム、サイバーセキュリティ、ウイルス対策など、社会やビジネスの「安全・安心」を実現する製品・サービスが一堂に会する日本最大級のセキュリティ総合展 (東7・8ホール)

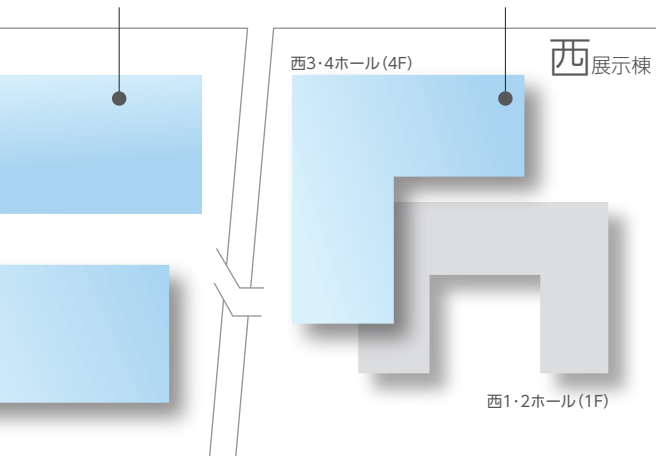


5展示会を同時開催!

JAPAN SHOP (第51回)

リテールテック JAPAN

フランチャイズ+ショー



【特別展示企画】

2022年に注目され成長が望まれるテーマを深掘りし、出展を募集します。「ヒカリと感染症対策」「GATE(門)」「防く・守る技術、防風、防水、防カビ」「睡眠」「ライブコマース/スタジオテック」「フードテックを支える次世代食料/生産設備」「災害時のトイレ対策」「非接触・リモート」など、快適な生活に欠かせない多様な製品・サービスを紹介する特別展示を予定。詳細は日経メッセ公式ウェブサイトでご案内します。

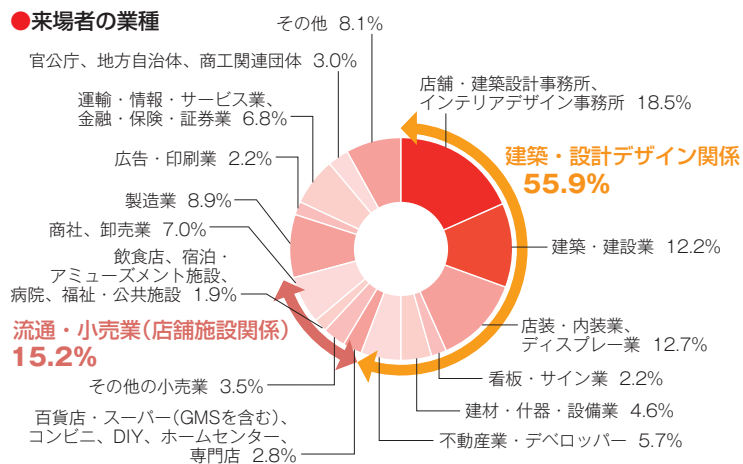
<http://www.japan-shop.jp/>

半世紀超える魅力ある店と街の展示会

「JAPAN SHOP」は最新の商空間デザイン・ディスプレイ、インテリア製品・素材、店舗什器・設備、AV(音響・映像)機器・システム、照明器具、サイン、看板、グラフィックス制作機器・資材など魅力的な空間づくりのための、効果的な製品・ソリューションが一堂に集結します。

▶ 空間デザイナー、流通・小売業関係者が来場

● 来場者の業種



※「JAPAN SHOP 2021」来場者アンケートより

JAPAN SHOP 建築・建材展 共通企画

特別展示

「NIPPONプレミアムデザイン」

日本の伝統的なモノづくりの技とデザインを次代へつなぐ。伝統工芸をはじめとした地域のモノづくり技術と、洗練されたデザインが融合した、魅力あふれる逸品を集中展示します。

新しい商環境プラットフォームを提案する特別展示

「JAPAN SHOP+Plus」では5つのカテゴリーを設けます。

■ キレイ空間クリエーション

ソーシャルディスタンスなど、ニューノーマルに対応したデザイン・ソリューションを紹介

■ リアル店舗×デジタルコミュニケーション

リアル店舗の魅力を高め、来店促進につなげる
インスタプロモーション機器・サービスを紹介

■ ライフスタイルデザイン

街や商空間スペースでの食、ワーク、スポーツなど
個別最適化が進む場を構成する設備・サービスを集めます

■ 次世代型パーソナルモビリティ・ワールド

長期歩行が困難な顧客が街の空間を自由に移動できる
モビリティや、関連する駐車施設などの設備・サービスを紹介

■ グリーン&ガーデンズ

人と緑や自然の共生がもたらす安らぐ空間づくりのための
グリーンデザインや最新製品、サービスを集めます

西展示棟

フランチャイズ+ショー (第39回)

フランチャイズ(FC)本部による加盟店募集をはじめ、ビジネスパートナー募集(自社製品・サービスの販売代理店・特約店・業務提携先の募集やPR)、店舗支援ビジネス(各種ソリューション、機器、サービス)、店舗開発、海外関連の情報を紹介する日本最大級のFC展示会 (西3・4ホール、3月2日(水)から)



NIKKEI MESSE Online

オンライン展示との併用で出展効果を最大化

今回で2回目の開催となるオンライン展示会では、来場者の行動履歴提供、メッセージ送信など機能の追加やデザイン刷新を行うほか、リアル展示会と来場者登録を一元化してユーザー層を拡大します。機能強化したオンライン展示会との組み合わせで出展効果を最大化します(詳細は8 ~ 9ページをご参照ください)。

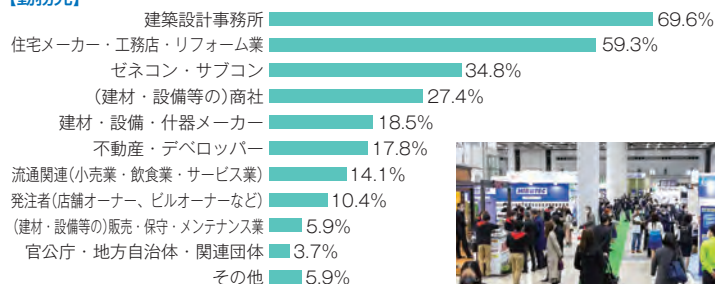
出展者のニーズにかなう 建築・設計に関わるキーパーソンとのビジネスマッチングを創出

「建築・建材展2022」は、最新の各種建材や関連製品・サービスが一堂に集まる建築総合展です。建築設計事務所や建設業、住宅メーカー・工務店・リフォーム業をはじめとする幅広い来場者と出展者とのビジネスマッチングを創出します。

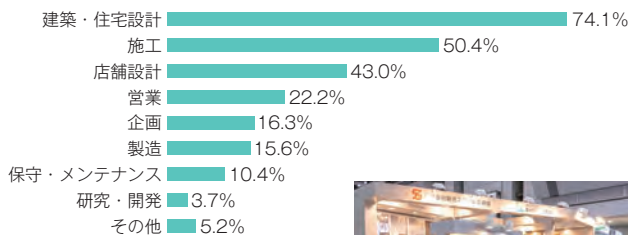
出展者アンケート

来場ターゲット (複数回答)

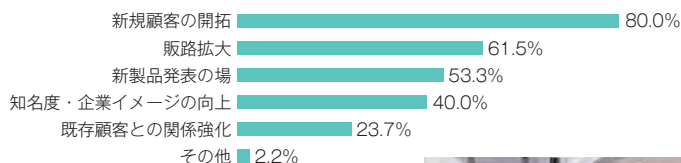
【勤務先】



【職種】



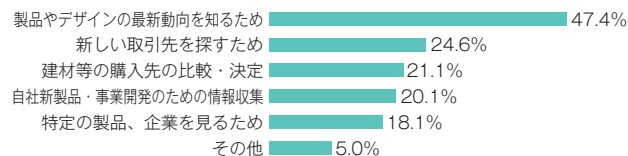
出展の目的 (複数回答)



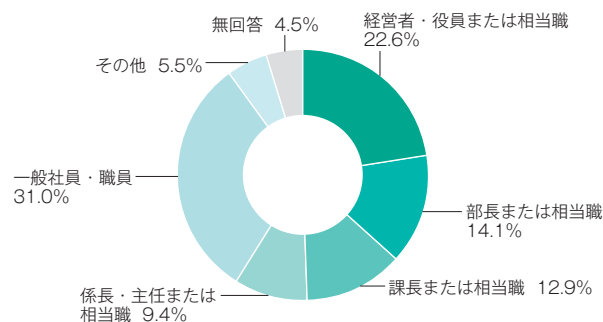
※「建築・建材展 2021」出展者アンケートより

来場者アンケート

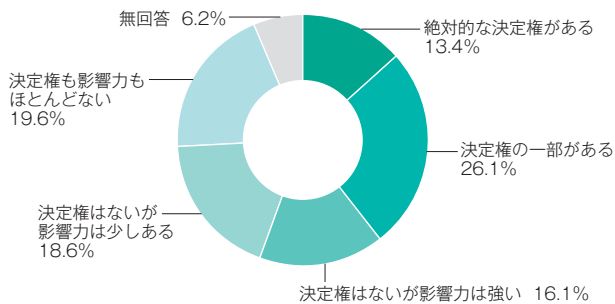
来場目的 (複数回答)



来場者の役職



建材等導入の決定権



※「建築・建材展 2021」来場者アンケートより

来場対象

- 建築設計事務所
- 建設業(ゼネコン・サブコン)
- 住宅メーカー・工務店・リフォーム業
- 不動産・デベロッパー
- (建材・設備などの)商社・卸売業
- 建材・設備・什器メーカー
- 保守・メンテナンス業
- 官公庁・地方自治体・関連団体
- 流通関連(小売業・飲食業・サービス業)
- 発注者(店舗・ビル・集合住宅オーナーなど)
- 大学・学校、研究機関等の専門家および関係者、その他ユーザー

出展対象・特別展示

出展対象

一般建材・関連製品ゾーン

内装部材・外装部材	合板・繊維板、化粧合板、壁装材、天井材、タイル・石材・レンガ、金属系・窯業系サイディング材、カーテンウォール、ガラス、内装一般仕上げ材ほか
床材	各種タイル、フローリング、フリーアクセスフロア、OAフロア、デッキプレート、床暖房、塗り床材、床関連部材、畳ほか
屋根材	金属屋根材、スレート屋根材、瓦、雨とい、笠木、屋根関連部材ほか
開口部材	ドア・自動ドア、サッシ、シャッター、間仕切り、階段、手すり・面格子ほか
副資材	フィルム、塗料、コーティング剤、接着剤、シーリング材、ガスケット、補修材、建築用金物、ネジほか
構造材・機能材	構造材、基礎材、防火材・耐火材、吸音材・遮音材、防水材・防湿材ほか
その他部材	その他各種部材
インテリア	カーペット、じゅうたん、カーテン・ブラインド、壁紙、各種家具・備品、インテリア素材ほか
景観材料・エクステリア	キャンパス関連(キャンパス、テント、シート、オーニングほか)、ペーパメント系(舗装材、排水・グリエ、路面表示材ほか)、シェルター系(門扉・塀・フェンス、屋外用シェルターほか)、ファニチャー系(屋外ファニチャー、装飾金物、トイレ、車止めほか)、パブリックアート(モニュメント、オブジェ、壁画、レリーフほか)、照明・サイン、造園資材・遊具、その他エクステリア関連製品
ソフトウェア	CAD・CG、積算ソフト、管理用ソフト、データベースほか
設計・工事関連	製図用品、計測器、測量用ドローン、工具、工事・施工法、ユニット建築・建築物ほか
設備機器	空調・換気機器、給湯器、キッチン、浴室・洗面台、トイレ、給排水設備、昇降機器、照明器具、防災機器、宅配ボックス、ホームオートメーション機器、駐車・駐輪設備ほか
省エネ・創エネ・蓄エネ関連建材・設備・サービス	断熱・遮熱関連製品・工法、エネルギー管理システム・製品、太陽光発電システム、燃料電池・蓄電池、蓄冷・蓄熱材、自然換気・採光システム、屋上・壁面緑化、関連サービスほか
スマートホーム関連IoT機器・電設	AIスピーカー、リモート機器、IoTプラットフォーム、システム電子錠、スマート家電、コネクテッドキッチン設備・家具、ワイヤレス給電・発電機器や建材、ZEH関連設備ほか
地震対策用装置・建材・サービス	耐震構造材・補強部材、耐震・制震壁、制震・免震装置・工法、耐震診断、耐震設計、その他各種地震対策設備・建材・サービスほか
関連情報・出版・コンサルティング・FC募集ほか	

建築現場・省力化ゾーン

建築現場や解体現場など、各種工事現場に求められる生産性や安全性の向上、AIやIoT機器を活用した省力化、働きやすい現場環境づくりのための工法・製品・サービスを紹介する集中展示ゾーン

▼出展対象

工期の短縮、省力化などを可能にする工法・部材。現場作業の生産性や安全性を高める作業用機器・工具、運搬用機器、IT機器・ロボット、現場管理用ソフトウェア・機器、足場・養生シート・仮囲い・ガードフェンスなどの仮設資材、ヘルメット・作業服・安全靴などの現場作業用品。人材サービス、コンサルティング。その他、女性や高齢者が働きやすい現場環境づくりのための設備・サービス、防犯対策など

木造・木質建築ゾーン

規制緩和や新技術の開発により、住宅利用以外にも中・高層木造・木質建築の可能性が広がっています。幅広い建築物の木造・木質化用の構造材、CLT建材をはじめ各種製品・工法などを紹介する集中展示ゾーン

▼出展対象

木造・木質建築用構造材・部材、各種CLT建材、木造建築工法・金物、木材用塗料、家具・インテリア・エクステリアなどの各種木製品ほか

防災・減災建材ゾーン

気候変動の影響などにより台風や降雨が激甚化し、大きな被害をもたらす例が増えているなか、様々な災害に備え、建築物を強靱化する建材・工法を展示するゾーン

▼出展対象

構造材・機能材としての防水材や防湿材。防風・防水機能を高めた屋根材や開口部材のほか、透湿防水シートや止水板、土壌などの資材、発電や電源確保のための設備や管理システムなど

抗菌・抗ウイルス・高機能性建材ゾーン

抗菌、抗ウイルス機能をはじめ、光触媒によるセルフクリーニングや空気浄化、水浄化、自己修復機能を備えた建材など、今後の人手不足対策にも役立つ建材や、多機能・高機能建材を紹介する集中ゾーン

▼出展対象

抗菌、抗ウイルス、光触媒技術応用製品、コーティング剤、外装・内装建材、ガラス、フィルム、空気浄化・水浄化、自己修復、調湿、防汚、帯電防止、耐熱、消臭、耐火・防火、防音をはじめとした高い機能性を備えた建材を紹介

快適住空間ゾーン **NEW**

働き方改革でテレワークが進み、居心地の良い住宅環境への意識が高まっています。自宅で仕事に集中して打ち込むワークスペースや、さまざまな趣味の部屋など快適空間の創造をテーマにした集中展示ゾーン

▼出展対象

ワークスペース、ビルトインガレージ、音楽ルーム、シアタールーム、暖炉、フィットネス・ジムルーム、サウナ室、茶室、キャビン(小屋)などの住宅設計・建材・サービス。省スペース型デスク、防音材、吸音パネル、間仕切りドアといった製品・建材や、快適で高いデザイン性を誇る新築・リフォームの提案など

特別展示「NIPPONプレミアムデザイン」

ー日本の伝統的なものづくりの技とデザインを次代へつなぐー

日本古来の美意識と日本の自然から生み出された、伝統工芸をはじめとしたものづくりの技術やデザイン、素材を集めます。来場者である空間・照明デザイナー、建築・設計関係者などとの出会いを通じて、新しい商空間演出や建材のマーケット創出の機会として開催します。可能性を秘めた地方の逸品や素材のさらなる価値を生み出します。本企画はJAPAN SHOPとの共通企画として開催します。

▼出展対象分野

織物、染色品、漆器、陶磁器、和紙、木工品、ガラス製品、金工品、竹工品、石材、木材、ガラス、金属、繊維、各種素材を生かした製品ほか

▼出展対象

生産者、工房、各種素材の製造・加工・販売会社、各都道府県、および地方自治体の伝統工芸に関する振興団体、産地組合および関連団体ほか

特別展示「NIPPONプレミアムデザイン」へのお申し込みは右記サイトからお願いします。

<http://www.japan-shop.jp/>

※出展料金、小間仕様は「JAPAN SHOP」に準じます。

建築・建材展では、リアル展示会と並行してオンライン展示会を開催します。オンライン展示会では、自社の製品やサービスの情報を動画や資料PDFも交えて掲載し、開催中はセミナーのライブ配信や、来場者とのメッセージ交換・チャットを通じて積極的にコミュニケーションを行うことができます。開催後は自社ブースの来場者データをダウンロードしてフォローしてください。今回からオンライン展示会の来場者登録をリアル展示会と統一しますので、リアル展示会でQRコードサービスを利用することでリアルとオンラインを統合したマーケティングも可能になります。

オンライン展示会は会場に来られない方や遠方の方への訴求にも有効です。ぜひリアル展示会とあわせてご出展をご検討ください。

1

多彩なコンテンツを簡単に掲載

自社の製品やサービスの情報を掲載することができます。説明テキストや画像に加えて、動画や資料PDFなど様々な素材を使った表現が可能です。管理画面のプレビュー機能で、仕上がりを確認しながら簡単な操作でコンテンツを登録することができます。

2

自社セミナーをライブ配信

展示会ならではの雰囲気を届けるにはセミナーのライブ配信が効果的です。YouTubeやVimeoを利用して、簡単にセミナーをライブ配信することができます。事前録画の配信も可能です。新しく、来場者がセミナーの事前予約をできるようになりました。

3

能動的に来場者とコミュニケーション

来場者とのさまざまなコミュニケーション機能をご用意しています。出展者からブース来場者に話しかけることができる新しいチャットシステムや、複数の来場者に一括してメッセージを送信する機能を活用して、能動的に来場者にアプローチできます。

4

来場者情報の獲得と分析をサポート

自社と名刺交換した方だけでなく、自社ブースに来場した全来場者の情報もご提供できるようになりました。資料のダウンロードやセミナー視聴といった行動履歴の提供や、履歴をもとにしたスコアリングも可能になり、優先度の高い来場者の識別を支援します。

5

新機能と新デザインで来場者の回遊を促進

ブースをめぐるポイントラリー、来場者の関心にあわせた出展者のレコメンド、そして来場者招待などの新機能を活用することで、自社ブースへの回遊を促進できます。サイトのデザインも刷新して視認性を向上。色のカスタマイズで企業カラーに合わせやすくなりました。

6

リアル展示会との連動で出展効果を拡大

リアルとオンラインの来場登録を一元化して、リアル展示会の登録者はそのままオンライン展示会に参加できるようになります。さらに、QRコードサービスを利用することでリアル来場者との名寄せも可能となり、統合したマーケティングを展開できます。

※利用できる機能は出展プランによって異なります

▼出展者ブースページ



▼展示会トップページ



※画面デザインは開発中のもので変更される場合があります。

■開催概要

会期 2022年2月15日(火)～3月11日(金)
(メイン会期：3月1日(火)～4日(金) 10:00～17:00)
主催 日本経済新聞社
出展規模 100社(全展合計、見込み)
参加者数(ログインID数) 30,000人※(全展合計、見込み)
参加料 無料(リアル展示会と統合した事前登録制)

■前回開催結果

会期 2021年3月9日(火)～4月30日(金)
(メイン会期：3月9日(火)～12日(金))
出展者数 103社(全展合計)
参加者数(ログインID数) 23,347人※(全展合計)
出展者1社あたりブース来場者数 794.0人(全展平均)
出展者1社あたり名刺交換件数 187.9回(全展平均)

※オンライン展示会に参加登録をしてログインしたID数です。1人が何度アクセスしても1日に1カウントとなる重複のない数値です。

出展プランと料金

オンライン展示会の出展プランは3通りをご用意。機能やコンテンツ掲載数に応じてお選びいただけます。お申し込みの際は展示会ウェブサイト内の出展申し込みページにアクセスし「日経メッセ Online 出展申込ページ」ボタンからお申し込みください。

出展プラン		ベーシック	スタンダード	プレミアム
料金	リアル出展と併用(税込み)	275,000円	550,000円	2,750,000円
	オンライン出展のみ(税込み)	528,000円	880,000円	3,300,000円
プレミアム掲出スペース		—	—	○
出展者リスト掲載		小サイズ	大サイズ	大サイズ・優先表示
出展者ブース掲載		○	○	○
出展者ブース内動画掲載		3点	10点	20点
出展者ブース内PDF掲載		1点	3点	10点
製品情報掲載		3点	10点	50点
出展者セミナー掲載		1点	10点・事前予約可	40点・事前予約可
ビデオ会議連携 NEW		○	○	○
チャット		—	○	○
メッセージ送信 NEW		自社ブース来場者	自社ブース来場者	来場者全員
問合せ・アンケートフォーム		○	○	○
来場者情報提供		自社ブース来場者	自社ブース来場者(行動履歴付き)	自社ブース来場者(行動履歴・スコア付き)
来場者招待URL発行 NEW		○	○	○
来場者マッチング NEW		○	○	○
ポイントラリー参加 NEW		○	○	○
アクセス解析		コンテンツ視聴回数のみ	コンテンツ視聴回数のみ	Google Analytics連携可
デザインカスタマイズ NEW		○	○	○

スケジュール

オンライン出展申し込み締切	2021年12月10日(金)
出展者説明会・コンテンツ入稿開始	2022年1月14日(金)
プレ会期	2月15日(火)～2月28日(月)
メイン会期	3月1日(火)～4日(金) (コアタイム 10:00～17:00)
アーカイブ会期	3月5日(土)～11日(金)

展示会ウェブサイト

リアル展示会のウェブサイトはオンライン展示会とは別に開設します。リアル展示会の出展者は無料で企業情報や出展製品の情報を掲載することができます。お問い合わせフォームを除き、来場者とのコミュニケーション機能はありません。リアルとオンラインの両方に出席した場合は、それぞれの自社ページ間で誘導することができます。

日経グループのメディアを活用

日本経済新聞、日経産業新聞、日経MJ、日経電子版、日経アーキテクチュア、テレビ東京系列、日経CNBCなど、日経グループのメディアを複合的に活用して開催告知します。

▼日本経済新聞(全面広告)



▼日経アーキテクチュア



▼テレビCM



商店建築 広告▶



▼日経産業新聞、日経MJ(5段広告)

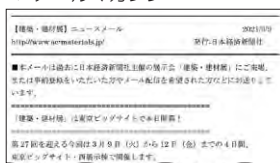


建築設計事務所、ゼネコン・サブコン、住宅メーカー・工務店・リフォーム業をはじめとする幅広い来場ターゲット層を動員

来場ターゲット層へのダイレクトアプローチ

過去来場者をはじめ、建築設計事務所や建設業、住宅メーカー・工務店・リフォーム業のマネジメント層などにダイレクトメールを送付。日本経済新聞社や日経BPが保有する顧客データベースから来場ターゲット層を抽出し、電子メールでのアプローチも実施します。

▼メールマガジン



▼DM用パンフレット



建築・建材展セミナー

第一線で活躍する専門家・実務家を講師に迎えた各種セミナーを開催。来場ターゲット層の展示会への来場を促進します。



PR活動の展開

広報事務局を設けて、新聞・雑誌、TV、ラジオ、ウェブサイトなど各種メディアの取材を誘致。建築・建材関連の専門紙誌とのタイアップ企画や、60を超える本展の後援・協賛団体を通じてのPR活動も展開します。

※広告メニューは追加になる場合があります。詳しくは12月の出展者説明会でご案内します。
お申し込みは出展者説明会以降に承ります。

会場マップ広告

建築・建材展をはじめ東京ビッグサイトで同時開催する「日経メッセ街づくり・店づくり総合展」共通で、持ち歩きやすい会場マップを来場者に無料配布します。

出展する展示会と同じ面に掲載される広告スペースは、自社小間への集客手段に最適です。

スペース	仕様	料金(税込み)	サイズ(天地×左右mm)
2枠	4色	660,000円	50×123
1枠	4色	330,000円	50×60

- 広告を掲載する出展者ブースを着色し、来場者にわかりやすく表示します。
- 枠数に限りがありますので先着順で受け付けます。

体裁 A1サイズ(予定、両面・4色)
内容 「会場図面」「出展者一覧」など
発行日 2022年3月1日(火)
発行部数 120,000部(予定、来場者に無料配布)

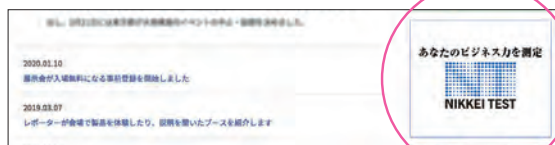


2021年の会場マップ

※実際のレイアウト等は一部変更になる場合があります。

ウェブサイト広告

建築・建材展のウェブサイトにて、バナー広告のスペースをご用意しています。バナー広告は建築・建材展のウェブサイトほぼ全ページにわたって掲載されるため、自社小間への集客や来場者へのアプローチに適しています。



掲載期間 月単位(毎月1日～月末まで掲載)
サイズ 天地250ピクセル×左右300ピクセル
ファイルサイズ GIF/JPEG/PNG 150KB以内
アニメーション 35秒以内に停止

期間	月間広告料金(税込み)	掲載社数	想定ページビュー
A期間(2月・3月)	330,000円	1展示会あたり1社	50,000PV/月
B期間(4月～1月)	110,000円	1展示会あたり1社	10,000PV/月

- 想定ページビューは参考値であり、この回数の表示を保証するものではありません。
- 広告枠の空き状況については展示会事務局までお問い合わせください。

メールマガジン広告

建築・建材展の過去来場者に配信するメールマガジンに、広告掲載スペースをご用意しています。配信タイミングは展示会への注目が高まる開催直前の時期なので、自社小間への集客や新製品・新サービスの発表に適しています。

原稿の仕様 テキスト(全角38文字×5行)で、本文のヘッダ部に掲載します。掲載は出展者に限ります。原稿内に
 出展者名および小間番号を記載してください。
配信数 約100,000通
配信タイミング 1月下旬～3月上旬

広告料金 330,000円(税込み)

- これ以外の配信タイミングをご希望の場合は事務局までご相談ください。
- クリック数などのレポートはございません。

会場サイン広告

自社小間への誘導に効果を発揮する、会場サイン広告をご活用ください。

掲示期間 2022年3月1日(火)～4日(金)
 ● お申し込みは、先着順とします。具体的な設置場所をご相談のうえ、決定します。
 ● 掲示料金には、掲載費、制作費、設置・撤去作業費を含みます。
 ● 料金は、すべて原稿データ支給の料金です。
 ● 詳細は出展者説明会でご案内します。

日経グループメディアでの広告企画

展示会開催に合わせて、日経グループのメディア(日本経済新聞、日経産業新聞、日経MJや日経BPの専門誌)で建築・建材展の広告特集企画を行う予定です。詳細は、出展者説明会でご案内します。

出展料金・小間仕様など

出展料金

1小間あたりの出展小間料(税込み)

出展小間数	出展小間料
1小間	473,000円
2小間～11小間	429,000円
12小間以上	407,000円

共同出展登録料

複数社での共同出展をする場合にご請求します。

追加1社あたり	55,000円(税込み)
---------	--------------

※複数企業による共同出展は、1社につき1小間以上でお申し込みください。

例えば2小間の場合は合計で3社以上になる共同出展はできません。

*例1：1小間で出展する場合の出展料金

473,000円×1小間＝473,000円(税込み)

*例2：4小間を2社で共同出展する場合の出展料金

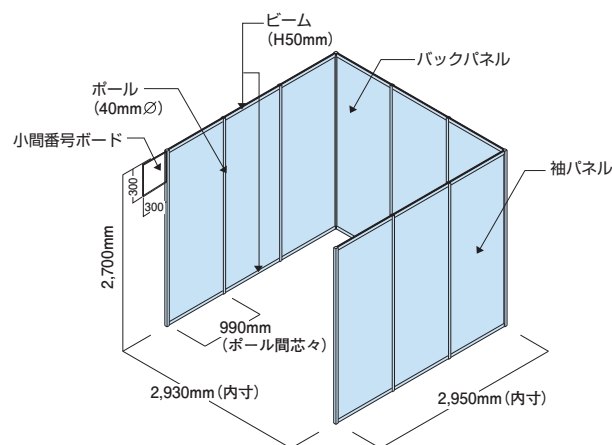
429,000円×4小間+55,000円(共同出展登録料)＝1,771,000円(税込み)

不可抗力による開催中止等の場合の出展料金について

新型コロナウイルス感染症の拡大等、不可抗力により本展示会の開催中止や会期短縮を主催者が判断した場合、以下のとおり出展料金を返金します(広告代理店を通してのお申し込みの場合は広告代理店に返金します)。出展者の都合による出展キャンセルは、通常のキャンセル料がかかります。詳細は、出展規約を参照ください。

2021年12月31日(金)まで	出展料金の100%
2022年1月1日(土)から1月31日(月)まで	出展料金の80%
2022年2月1日(火)から2月25日(金)まで	出展料金の70%
2022年2月26日(土)から28日(月)まで(搬入・設営期間)	出展料金の50%
2022年3月1日(火)から4日(金)まで(会期中・撤出撤去期間)	出展料金の0%

小間仕様

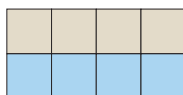


基礎小間の壁面はシステムパネルを使用します。

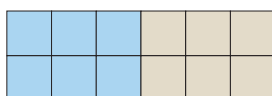
- 基礎小間には社名板、カーペット、テーブル、イス、照明器具などの備品はつきません。
- 4辺に隣接する小間がない独立小間(12小間以上)は、スペースのみの提供となります。上記基礎小間の壁面(バックパネル、袖パネルなど)はつきません。
- 共同出展で小間内に間仕切りを設置する場合は自社にてご準備ください。
- 基本部材であるボール(アルミ)、ビーム(アルミ)、パネル(3.8mm合板に両面塩ビシート貼り)などはすべてリユース品です。
- 部材に対して画びょうや釘・ネジは使用できません。
- 壁面にパネル類を両面テープで付けたり、カッティングシートを貼ったりすることはできますが、撤去時に必ず原状復帰してください。
- 部材を破損した場合は、破損料の実費を請求させていただきます。
- 両面テープでは付かないようなパネル類の取り付けは、フックとチェーンを使って壁面パネル上部のビームより吊り下げることができます。

小間形状

1～4小間の場合(単列方式)



4小間および6小間以上(複列方式)



独立小間(4面開放)は12小間以上となります。

- *1～3小間については単列となります。
- *4小間でお申し込みの場合は、単列・複列のいずれかを選択できます。
- *6小間以上は複列となります。
- *L字型や通路をはさむなどの特殊な小間配置はできません。
- *5小間の申し込みはできません。
- ※小間位置は、ゾーンごとに主催者が配置します。

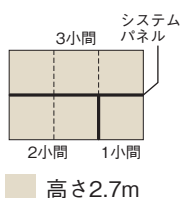
小間高さ制限

小間の高さを3小間以下は2.7m、4小間以上は4m(一部2.7m)に制限します。

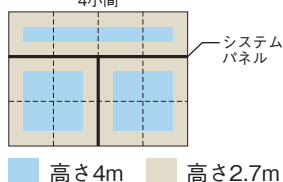
「展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」に沿って、小間の高さ制限を設定します。2階建て構造など現場で作業に負担のかかるデザインは避けるよう設定し、施工時間短縮と施工人員削減による安全な作業環境の確保にご協力をお願いいたします。

※出展製品自体が高さ制限を超える場合は、事前に日経展示会事務局までご相談ください。

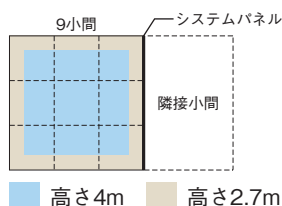
3小間以下 (一律高さ2.7mまで)



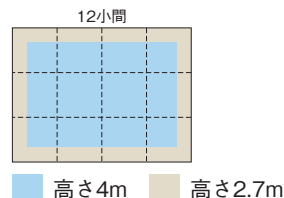
4小間 (隣接小間、後壁および通路から1m以内は高さ2.7mまで。それ以外は高さ4mまで)



6小間、8小間、9小間、10小間 (隣接小間、後壁および通路から1m以内は高さ2.7mまで。それ以外は高さ4mまで)



12小間以上＝独立小間 (通路から1m以内は高さ2.7mまで。それ以外は高さ4mまで)



※展示に車両を使用する場合も、この制限内に収めてください。

出展申し込み方法

出展申し込みはウェブサイトからお手続きください。

<http://www.ac-materials.jp/>

STEP 1



ウェブサイト内の出展申し込みページにアクセスし、「出展規約」に同意のうえ、案内に従って出展内容を入力してください。
2014年以降に建築・建材展に出展したことがある場合は、すでにお持ちの出展者IDを使って「出展者マイページ」からお手続きください。
※広告代理店を通してのお申し込みは、主催者が認めた広告代理店に限らせていただきます(ご不明の場合は主催者にお問い合わせください)。
※出展者マイページのパスワードが分からなくなった場合は、ログイン画面で再発行することが可能です。出展者IDが分からなくなった場合は、主催者まで電子メールでお問い合わせください。

STEP 2



出展内容を主催者が確認した後、出展担当者様宛に電子メールでご連絡します。初出展の場合は、このときに出展者IDをお知らせします。電子メールの案内に従って「出展者マイページ」にログインし、STEP1で入力した内容が印字された出展申込書PDFをプリントアウトしてください。
※出展内容が本展示会の趣旨にそぐわないと主催者が判断した場合、申し込み受付を保留、出展内容の一部または出展そのものをお断りする場合があります。

STEP 3



申し込み締切日：2021年10月15日(金)
※主催者が募集する展示規模に達した場合、申し込み締切日前でも出展申し込みを締め切ることがあります。
プリントアウトした出展申込書PDFに、代表者印(または社印)を押印のうえ、以下の方法でご提出ください。
① 出展申込書をスキャンし、スキャンデータを出展者マイページからアップロードする。
② ①が難しい場合は、出展申込書の原本を主催者まで郵送する。
※出展申込書を郵送する場合は、必ず事前にコピーを取り手元に保管してください。

STEP 4



主催者から出展申込書を受理した旨を電子メール(出展申し込み受理メール)でお知らせします。このメールを送信した時点で出展申し込みを受理したものとします。また、追って請求書を発送します。

STEP 5



出展小間料の振り込み 入金締切日：11月30日(火)
振込手数料は出展者様にてご負担ください。期日までに出展者または広告代理店からの入金を確認できない場合は、申し込みを取り消すことがあります。

出展お問い合わせ先(主催者)

日本経済新聞社 イベント・企画ユニット 建築・建材展担当
Tel. 03-6256-7355 eメール: info@ac-materials.jp

出展申し込みに関する諸注意

- 19ページの出展規約を必ずお読みいただき、内容をご了承のうえ、お申し込みください。
- 本展では、主催者が事前に認めたものを除き、代金決済を伴う物品の販売やサービスの提供(即売行為)を禁止します。
- 出展物の展示・実演の目的で、裸火の使用、または石油類等の危険物の会場への持ち込みをされる場合は、消防法により持ち込み容量の制限があります。
- 日本法人がない海外企業の出展は申し込み方法や出展料の振り込み方法が異なりますのでお問い合わせください。
- 中小企業を対象に、自治体が展示会出展の助成制度を設けている場合があります。詳しくは自治体などに直接お問い合わせください。

キャンセルについて

出展者の事情により、出展のすべてまたは一部の取り消し・解約をする場合、出展者は主催者が認める方法で主催者に届け出たうえ、請求金額の全額を主催者に支払わなければなりません。

期日	金額
出展申込受理通知の送付日以降	請求金額の全額

開催までのスケジュール・出展者説明会

2021年10月15日(金) 出展申し込み締切	申込書を受領次第、「出展料金請求書」などをお送りします。 ※出展申し込みが予定数に達した場合、10月15日(金)よりも前に締め切る場合があります。
11月30日(火) 出展料金入金締切	
12月2日(木) 出展者説明会	
12月中旬～2022年1月下旬 各種申請・申込の締め切り	
2022年1月 ウェブサイト公開	
1月下旬以降	●広報・宣伝活動本格化 ●招待状セットなどを出展者へ送付
2月26日(土)～28日(月) 搬入	
3月1日(火)～4日(金) 会期	
3月4日(金) 即日撤去—22時まで	
※規定作業時間内に搬出撤去を完了しない出展者には、展示ホール使用料など使用時間延長によって発生した経費の全額をご負担いただく場合がありますので、必ず規定作業時間内に搬出作業を終了してください。	

出展者説明会

- 日時：12月2日(木) 10時～11時
 - 内容：出展細則・各種申込フォームの説明／小間割り図面のご案内など
- ※ご担当者もしくは代理の方が必ずご参加ください。なお、11月下旬にご担当者宛に電子メールで説明会のご案内を送付します。
- * 出展細則＝「会場施設概要」「招待状・バッジ」「通信回線」「搬入・搬出」「展示装飾」「電気工事」「宿泊」など出展に関する注意事項や申込方法をまとめたPDFです。

「建築・建材展」の災害時対応について

日本経済新聞社は、地震や火災などの災害が発生した場合に、「初動対応」「情報収集」「避難誘導」「日・英の二カ国語による情報提供」「消火活動」「救護活動」などでより迅速で適切な対応を行うために、会場である東京ビッグサイトや他の関係者とも協議のうえ、マニュアルの整備、上級救命技能認定の取得、社員や運営スタッフの防災教育、避難・誘導訓練など、様々な取り組みを行っています。なお、本展の災害時対応に関する詳細は、出展者説明会でご案内します。

招待状セット・バッジ

招待状セット、VIP招待状セット、出展者バッジ・作業員バッジを出展者に配布します。自社の封筒を使うなど展示会封筒が不要な場合は、案内パンフレット、共通招待状のみ配布します。詳細は出展者説明会でご案内します。

電気工事費・電気使用料金

出展者の指定する位置に電気の配線と開閉器(ブレーカー)を設置します。配線および設置工事費は出展者の負担となります。
電気工事費(小間までの配線と開閉器設置工事費、電気使用料金を含む)は、1kWあたり13,200円(単相100V、単・三相200Vとも同料金、いずれも税込み)です。電気工事費についての詳細は出展者説明会にてご案内します。
開閉器から小間内の電気配線工事は各出展者で行ってください。

通信回線

小間内には高速共有光回線、アナログ回線、フレッツ回線、ブース間LAN接続などの各種通信回線を有料で設置することができます。

自社小間の装飾

主催者が提供する基礎小間には、隣接する出展者との境の壁面(システムパネル)のみ設置されます(12ページ参照)。小間装飾は、各出展者の手配・負担で行ってください(社名板、カーペット、テーブル、イス、電源、照明器具などは一切ついていません)。なお、展示会事務局でも別途有料でセット装飾やオプションパーツ(レンタル備品)をご用意しています。

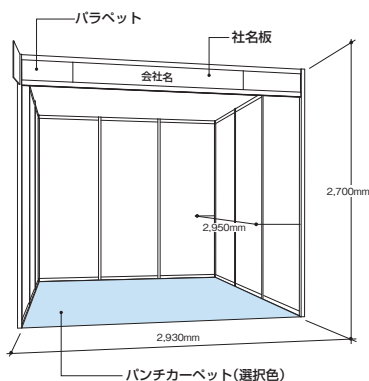
QRコード読み取りサービス

日経メッセに来場登録した来場者情報を、来場証のQRコードを読み取ることで取得できるサービスをご用意します。新型コロナウイルス感染症対策として、非接触での情報収集にご活用ください。貸し出し可能台数に限りがありますのであらかじめご了承ください。詳細は出展者説明会にてご案内します。

セット装飾・オプションパーツ

セット装飾ベーシックプランとオプションパーツ(展示台、照明、各種レンタル備品)を組み合わせることにより出展形態および出展製品に合わせた独自の小間装飾を行うことができます。また、飛沫・接触感染防止のためアクリル板などを設置した感染防止プランも用意する予定です。詳細は出展者説明会でご案内します。

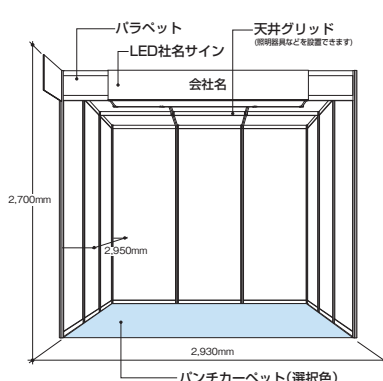
セット装飾 ベーシックプランA



金額(税込み)

1小間	37,400円
2小間	63,800円

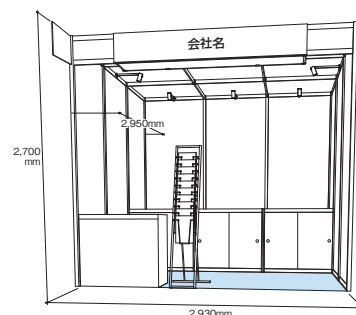
セット装飾 ベーシックプランB



金額(税込み)

1小間	75,900円
2小間	125,400円

セット装飾 ベーシックプランB+オプションパーツ



- セット装飾ベーシックプランB
- オプションパーツ
- 受付カウンター×1台、パイプイス×1脚
- ストック付きシステム展示台
- カタログスタンド×1台
- アームスポットライト×5灯
- 100Vコンセント×2個
- 一次側幹線工事費2kW、電気使用料2kW

金額(税込み)

セット装飾1小間	75,900円
オプションパーツ	126,225円
合計	202,125円

第27回 建築・建材展 2021

- 会期 2021年3月9日(火)～3月12日(金)
午前10時～午後5時(最終日は午後4時30分まで)
- 会場 東京国際展示場[東京ビッグサイト]西2ホール



展示規模

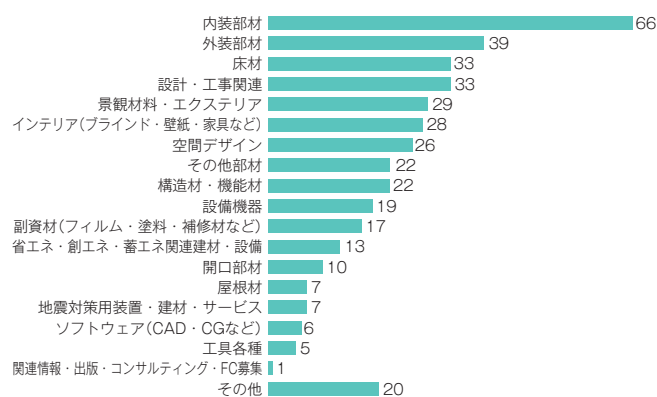
展示会名	出展者数	出展小間数
建築・建材展 2021	139	311
JAPAN SHOP 2021	129	297
ライティング・フェア 2021	24	120
リテールテックJAPAN 2021	126	454
SECURITY SHOW 2021	54	129
フランチャイズ・ショー 2021	152	328
全展示会合計	624	1,639

来場者数

日付	天気	来場者数 [建築・建材展 2021 JAPAN SHOP 2021 ライティング・フェア 2021 合計]
3月 9日(火)	曇り	7,538人
3月10日(水)	晴れ	9,742人
3月11日(木)	晴れ	10,499人
3月12日(金)	曇り	11,758人
合計		39,537人

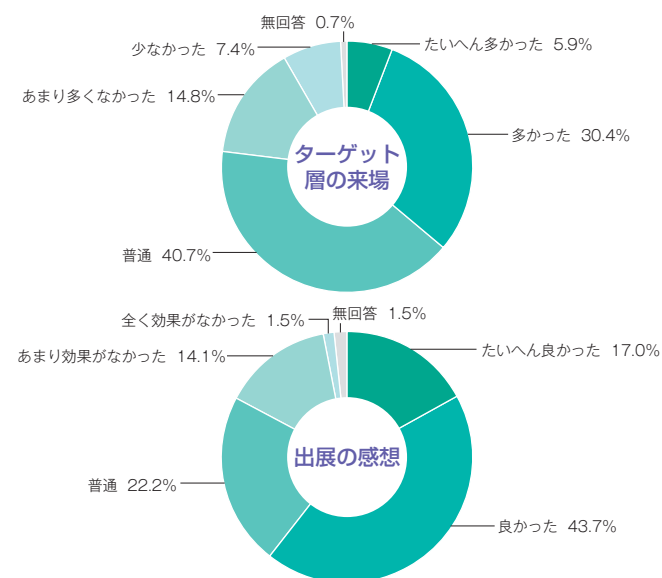
出展製品・サービスの内訳

(「建築・建材展 2021」ウェブサイト製品分類登録より。社数ベース、複数回答)



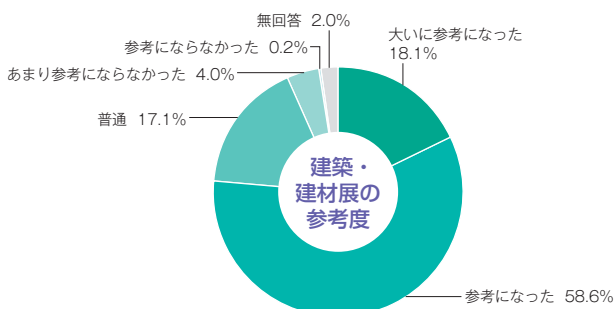
出展者アンケート

回答数：135

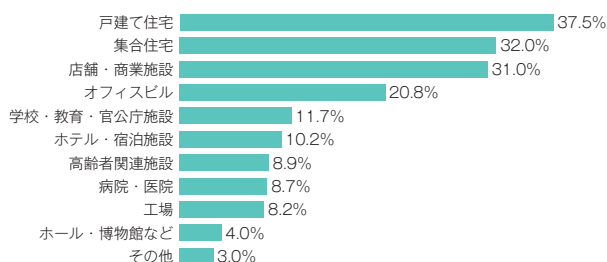


来場者アンケート

回答数：403



興味を持っている建築物 (複数回答)



開催レポート

セミナープログラム

※講師の所属・肩書きは開催時点のものです。

2021年の建築デザイントレンド Online配信

- 日時：3月9日(火) 11:00~12:00
- 会場：東京ビッグサイト 会議棟1階 101会議室
- 主催：日本経済新聞社／協力：日経アーキテクチャ

佐々木 大輔 氏(日経アーキテクチャ 編集長)
森 清 氏(日経アーキテクチャ シニアエディター)



マンション管理組合セミナー Online配信

- 日時：3月10日(水) 10:30~12:15
- 会場：東京ビッグサイト 会議棟1階 101会議室
- 主催：日本経済新聞社／協力：日本住宅管理組合協議会

- 10:30~11:15 第1部 大規模修繕工事の進め方
横井 博 氏(NPO日住協 理事)
- 11:30~12:15 第2部 ITを利用した総会のあり方
柿沼 義郎 氏(オンラインイベントプロデューサー)
柿沼 英雄 氏(NPO日住協 理事)



「住宅版 新型コロナウイルス対策マニュアル」解説 Online配信

- 日時：3月10日(水) 15:00~16:30
- 会場：東京ビッグサイト 会議棟1階 101会議室
- 主催：日本経済新聞社／協力：健康・省エネ住宅を推進する国民会議

伊香賀 俊治 氏(慶應義塾大学 理工学部 教授)
羽鳥 裕 氏(日本医師会 常任理事)
栗原 潤一 氏(ミサワホーム総合研究所 技監)
上原 裕之 氏(健康・省エネ住宅を推進する国民会議 理事長)



カーボンゼロ住宅を目指して Online配信

- 日時：3月12日(金) 10:00~11:30
- 会場：東京ビッグサイト 会議棟1階 101会議室
- 主催：(一社)日本エネルギーパス協会／日本経済新聞社

- 10:00~10:45 「日本の業界の常識と、住宅の燃費計算[エネルギーパス]の必要性」
中谷 哲郎 氏((一社)日本エネルギーパス協会 理事 / WELLNEST HOME 営業本部長)
- 10:45~11:30 「欧州の住宅事情、環境、経済面の日本との違い、職人育成継承に関して」
早田 宏徳 氏((一社)日本エネルギーパス協会 理事 / WELLNEST HOME 創業者)



光触媒工業会(PIAJ)セミナー Online配信

- 日時：3月11日(木) 14:00~15:15
- 会場：建築・建材展オンラインにて配信
- 主催：光触媒工業会／日本経済新聞社

イントロダクション
沖田 和正 氏(光触媒工業会 会長)

セミナー：「光触媒による抗ウイルス効果～新型コロナウイルスでの実証」
宮内 雅浩 氏(東京工業大学 物質理工学院 教授)
中野 竜一 氏(奈良県立医科大学 医学部 微生物感染症学講座 准教授)

【一般建材・関連製品ゾーン】

アークテック	AC1330
愛知県三河の窯業展	AC1419
アイトス	AC1403
アシスト	AC1310
アプラス	AC1303
淡路瓦工業組合	AC1312
イオグランツ	AC1227
石川金網	AC1204
泉メタル	AC1417
伊勢安ワイヤクリエテック	AC1236
井上商事	AC1213
イマヤマ	AC1317
INDEX JAPAN	AC1324
エイコーフィルター	AC1237
エーディーワイ	AC1239
SHF	AC1210
SFA Japan	AC1242
esperanza	AC1318
エスアールイーハビネス	AC1414
大川インテリア振興センター	AC1317
オカグレート	AC1313
奥平	AC1317
オンザウォール	AC1118
カクダイ	AC1306
Canada Wood	AC1319
Canada Pavilion	AC1320
カナフレックスコーポレーション	AC1223
カネソウ	AC1202
川口技研	AC1209
久野商事	AC1229
GROOVE	AC1323
興建社	AC1123
高知県産業振興センター	AC1120
ゴリキアイランド	AC1318
コニシ	AC1124
コニシベステム工業会	AC1124
サイエンス	AC1244
サンアイ	AC1228
サンユー印刷	AC1329
シクソン	AC1328
シマブン	AC1408
ジョー・プリンス竹下	AC1315
新光ステンレス研磨	AC1417
スガツネ工業	★ AC1418
セイコーステンレス	AC1205
全国住宅火災防止協会	AC1203
双日九州	AC1211
タイドレ	AC1413
大和ツキ板産業	AC1311
タケウチ建設	AC1208
多治見市美濃焼タイル振興協議会	AC1316
エクシズ	AC1316
カネキ製陶所	AC1316
三協製陶	AC1316
杉江製陶	AC1316
鈴製陶	AC1316
セラメッセ	AC1316
谷口製陶所	AC1316
TNコーポレーション	AC1316
長江陶業	AC1316
名古屋モザイク工業	AC1316
ニッタイ工業	AC1316
日東製陶所	AC1316
藤垣窯業	AC1316
丸喜	AC1316
丸万商会	AC1316
中部フローリング	AC1226
TNF工法協会	AC1208
DMカードジャパン	AC1119
ティ・カトウ	AC1221
テックプラス	AC1308
ドゥーマンズ	AC1326
東京合板工業組合	AC1304
東京ボード工業	AC1409
都市拡業	AC1232
ナータッグ・ビルディングサプライ	AC1415
内外	AC1325
ナガエ	AC1207
ナガショウ	AC1407
ナカノ	AC1335
浪速鉄工	AC1307
新潟電子工業	AC1327
NITTO CERA	AC1309
日本欧思睦環境保科技	AC1334
日本トリム	AC1333
NOUS PROJECTS	AC1317
ノードン	AC1122
BFFホールディングス	AC1331
BOS ストーン	AC1206
ビニフレーム工業	AC1222
ヒロテック	AC1217
フォレスト	AC1326
フジワーク	AC1416



建築・建材展 Online

essence/伊吹物産
川田工業
サクラクレパス
山陽
スガツネ工業
セーファー
DATAKIT
藤寿産業
光触媒工業会
水谷ペイント
三菱ケミカルインフラテック
ヤマトプロテック
吉田東光

(五十音順)

「日経メッセ」における新型コロナウイルス感染症対策について

日経メッセは「展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」*に沿って、今後の感染状況などにより適宜対応し、状況に合わせた感染防止対策を講じながら開催に向けて準備を進めてまいります。詳細については、その時点の感染状況を踏まえ、出展者説明会でご案内します。開催にあたりましては、出展者および来場者を含めた関係者の皆様の安全を最優先に考え、主催者は、以下の取り組みを行うとともに、出展者の皆様へは下記ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

*政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を踏まえ、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」において示されたガイドライン作成の求めに応じ、（一社）日本展示会協会が展示会・見本市及び付帯イベントにおける新型コロナウイルス感染拡大予防策として実施すべき基本的事項を具体的に整理したものです。

■主催者の取り組み

項目	対策
展示会場の安全対策	- 密になりにくいレイアウトプランを心掛けます。 - 受付など待機列が予想される場所には間隔目印を設置します。 - 受付・インフォメーションなどには飛沫・接触感染防止のため、アクリル板などを設置またはそれに準ずる策を講じます。 - 主催者が展示ホール内に設置する休憩所・ラウンジなどには、消毒液を設置します。 - 展示ホール内空気循環のため、搬入出口を運営・安全面で支障がない範囲で定期的に開放します。
入館者の安全対策	- 主催者が業務委託するスタッフ全員に対し、毎朝の検温と体調確認を徹底します。 - 展示ホールに入館する全関係者にマスクの着用、手洗い、手指消毒を徹底します。 - 会場でサーモグラフィーなどを設置し、来館者・出展者などを入館時に検温します。 - 来場募集の際はマスク着用と手指消毒の義務や検温を行うことを告知します。 - 感染疑い者発生時のマニュアルを作成し、適切に対応します。 - 搬入期間および会期中は看護師を常駐させ、体調不良の方の一時手当を行います。 - 入館時の検温で37.5度以上の発熱があることが分かった入館者、または体調不良を申告した入館者に対し、入館をお断りします。 - 来場者の事前登録促進などにより会場受付での対面接触の削減を工夫します。
混雑のコントロール	- 来場者にはウェブサイトでの事前登録を推奨し予定入館者数の把握に努めます。 - 入館者数を常時確認し、混雑の際は入館制限を行います。 - 密防止について、必要に応じ館内アナウンスを繰り返し行います。 - 最終日、閉館後は来場者に速やかな退館を促し、搬出の密を回避します。
セミナー・式典などの安全対策	- 登壇者・司会者の演台に飛沫防止シールドを設置、または登壇者と聴講最前列の距離は2m程度の飛沫到達距離を空けます。 - 聴講者間距離は1m程度とし、場所の密閉度を考慮し適切なソーシャル・ディスタンスを保ちます。 - セミナーは、会議室のドアの開放やオープンスペースでの実施とするなど密閉空間を避けます。 - 登壇者が使用するマイクやパソコン、ポインターなどの備品は毎回消毒を行います。 - 感染防止のため、聴講者には自らが使用する筆記用具、水などは各自用意するよう事前に周知します。 - 感染リスクのある付帯イベント（開会式、出展者パーティー、懇親会など）は感染状況を見ながら必要であれば自粛します。

■出展者および展示装飾関連施工会社へのお願い

項目	対策
ブース設計・ブース内安全対策	- 出展ブースをデザインする際は、密を避けるデザイン（例えば、壁を少なくする、レイアウトに余裕を持つなど）となるよう配慮し、現場施工の負担が大きくなりすぎないデザインを計画してください。 - 商談エリアで来場者と対面となるレイアウトの場合には、双方のマスクの着用を徹底し、必要に応じて飛沫感染防止のためのアクリル板やビニールカーテンなどの遮蔽物を設置するようお願いいたします。 - ブース内の共有物品やドアノブなど、人の手が触れるものを清拭消毒するようお願いいたします。 - 出展物などは頻繁な消毒または来場者が触れにくいような工夫をお願いいたします。 - マスクやフェイスシールド、手袋などウイルスが付着している可能性があるものはプラスチック製袋などに入れた上で必ず密閉し、清掃会社に破棄を依頼してください。
顧客・来場者への周知および安全対策	- 顧客を招待する際は、会場での検温があること、マスク着用が必須であることなど注意事項の周知をお願いいたします。 - 事前来場予約を促進し、商談の効率化とブースでの密防止にご協力をお願いいたします。 - 商談や説明時なども含め大声での会話や呼び込みはお控えください。 - 自社ブースの来客状況によりデモンストレーションや商談時間を柔軟に調整し、密な状況を作り出さないようご配慮をお願いいたします。 - 接触感染防止のために、商品パンフレットや会社案内などの資料はデジタル化などをご検討ください。 - 可能であれば各社が日別の来場予定顧客名簿を含む商談予定表を作成し、管理するようお願いいたします。 - 閉館後は来場者に速やかな退館を促してください。
自社および外注スタッフの安全の確保	- 勤務予定のスタッフ全員に対し、毎朝検温と体調確認の徹底をお願いいたします。 - スタッフの防護具（マスク・フェイスシールドなど）やブースで使用する消毒液のご用意をお願いいたします。 - スタッフ全員のマスク着用と頻繁な手洗い、手指消毒を徹底してください。 - 外出や商談後にスタッフの手指消毒の徹底をお願いいたします。 - 自社ブースに説明員などで参加する自社スタッフおよび外注先の日別名簿を作成し、会期終了後3週間保持してください。 - 搬出の際、施工関係者は出展者の搬出が終わるまで入館しないようにしてください。

出展規約

【1. 規約の履行】

出展者(共同出展者を含みます、以下同じ)は「日経メッセ 街づくり・店づくり総合展」(2022年開催の各展示会〔JAPAN SHOP「建築・建材展」リテールテック JAPAN「SECURITY SHOW」フランチャイズ・ショー」ほか特別企画展、関連企画展を含み、これらを含めて以下「本展示会」と総称します)に出展するにあたり、本規約・主催者から提示された「出展のご案内(出展要項)」「出展者説明会」に配布する「出展細則・提出書類」、請求書、その他主催者から個別に提示される各種書類・電子メール等の記載内容(これらを以下「本展規約等」と総称します)を遵守しなくてはなりません。出展にあたって、本展規約等とは別のいかなる契約書や覚書等も締結することはできません。また、出展者は、その役員・従業員・株主・出資者等の関係者、出展を取り次ぐ広告代理店、および展示スペースにかかる設営・撤去業者、展示の運営委託先その他本展示会に関して締結する契約の相手方(かかる契約相手方の再委託先・再々委託先等を含みます。)(以下これらの者を「出展関係者」と総称し、出展者と出展関係者を「出展者等」と総称します)をして、本展規約等を遵守させるものとし、出展者等がこれらに違反したと主催者が判断した場合、主催者はその時期(本展示会の搬入期間・開催期間を含みます)を問わず、次回以降を含む出展申込の不受理、受理した出展の取り消し、小間・展示物・装飾物の撤去・変更の命令、実演方法の変更・中止の命令、または関連サービスの提供中止を行うことができます。その際、主催者の判断基準・根拠等は公表しません。出展取り消しとなった場合でも、出展者は本規約【4. 出展キャンセル】に規定のキャンセル料を主催者に支払わなければならない。キャンセル料以上の損害が主催者またはその関係者に発生している場合には、主催者は別途損害賠償を請求します。また主催者は、出展申し込みの不受理、出展取り消し、小間・展示物・装飾物の撤去・変更・中止等によって生じた出展者等の損害は補償しません。

【2. 出展にあたっての諸注意】

2-1. 出展者は、主催者が定める本展示会の開催趣旨に合致する製品・サービスを提供する法人・団体等に限定します。主催者が独自の裁量にて定める出展基準に従い、法人・団体および製品・サービス等が出展に適さないと判断した場合(下記事例を含みますが、これらに限られません)には、出展申し込み受理の保留、出展内容の一部または出展そのものをお断りする場合があります。
《出展申し込み受理の保留、出展内容の一部または出展そのものを断りする事例》
「出展申込書その他提出書類の記載事項に不備や虚偽の申請等があった場合」
「出展内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断される場合」
「出展者が第三者の権利(知的財産権、肖像権等)やプライバシーを侵害している」と判断される場合」
「他の出展者や来場者等から苦情が予想される場合」
「出展者が自ら法的整理手続の申し立てをし、あるいは申し立てを受けている場合」
「出展者が【10. 反社会的勢力の排除】に定める反社会的勢力であることが判明した場合」
「その他、出展が不適当と主催者が判断する場合」

2-2. 本展示会の会場内で、代金決済を伴う物品の販売やサービスの提供(以下併せて「即売行為」といいます)を行うことは、主催者が事前に認めたものを除きお断りします。

2-3. 共同出展の場合は、共同出展に含まれる1出展者につき1小間以上で申し込みのものとします。例えば、2社で1小間の出展はできません。
2-4. 感染症等の発生や流行地域としてWHO(世界保健機関)や厚生労働省、外務省等が指定・勧告する国・地域からの出展者の出展または来場を保留またはお断りする場合があります。なお、指定国・地域外からの出展者の出展または来場においても、主催者の判断で関連書類の提出を求める場合があります。

【3. 出展申し込みおよび出展料金の支払い】

3-1. 出展申込書は主催者が定める方法で提出するものとし、出展申込書を出展者が受領し、出展審査を経て、主催者が出展申込受理通知を発送(電子メールまたは郵送による)した時点をもって正式な出展申込受理とします。本展示会に初めて出展申し込みをする場合は、「会社案内」に「製品カタログ」「登記事項証明書」等主催者が定める添付資料を主催者が定める方法で提出するものとし、なお、展示会によっては別途必要な添付資料を定める場合があります。すべての添付資料をご提出いただいたかいない場合、主催者は出展申し込みを保留または出展をお断りすることがあります。出展申込書、添付資料その他すべての提出書類は返却しません。出展者はコピーを自ら保管するものとします。なお、出展者は、主催者が認める広告代理店に出展の取次ぎを委託することができます。

3-2. 出展申込受理の後、主催者は出展者(広告代理店が出展を取り次ぐ場合には広告代理店。特に断らない限り本3-2において以下同じ)に出展料金を請求します。出展者は主催者が負担する期日までに指定の銀行口座へ振り込むものとします(振込手数料は出展者が負担するものとします)。主催者が定める期日までに出展料金の振り込みがない場合、主催者は出展申込受理を取り消す権利を持ちます。(出展者(広告代理店を含みません)が広告代理店に対して出展料金を支払済みであるか否かは問いません。)

3-3. 主催者は、天災地変、疾病、感染症の蔓延、交通機関の遅延、ストライキ、戦争、内乱、テロその他の不可抗力のほか、主催者の責によらない事由により本展示会の開催を中止、期間短縮または延期する場合があります。中止の場合、主催者に支払われた出展料金は、以下の基準により返金します(広告代理店を通しての申し込みの場合は広告代理店に返金します)。なお、期間短縮または延期する場合は、出展料金の取り扱い、変更後の会期および会場などについて出展者へあらかじめ提示します。

- ①2021年12月31日(金)まで出展料金の100%
- ②2022年1月1日(土)から1月31日(月)まで出展料金の80%
- ③2022年2月1日(火)から2月25日(金)まで出展料金の70%
- ④2022年2月26日(土)から28日(月)まで(搬入・設営期間) 出展料金の50%
- ⑤2022年3月1日(火)から4日(金)まで(会期中・搬出撤去期間) 出展料金の0%

【4. 出展キャンセル】

4-1. 出展申込受理後の出展取り消し・解約は認められません。出展者(広告代理店が出展を取り次ぐ場合には広告代理店を含みます)の事情により、出展の全部または一部の取り消し・解約をする場合、出展者(広告代理店が出展を取り次ぐ場合には広告代理店)は主催者が認める方法で主催者に届け出たうえ、キャンセル料として主催者に請求金額の全額を支払わなければならないとします。

4-2. 主催者が出展申込を受理した後は、キャンセル料が発生するものとします。
4-3. キャンセル料以上の損害が主催者またはその関係者に発生している場合には、別途損害賠償を請求します。

【5. 展示スペースの割り当て】

5-1. 出展者の展示スペースは、主催者が定める小間の配置・形状に基づき決定します。出展者はその結果に従うものとします。小間割り抽選会がある展示会はそのルールに従って抽選を行い、その結果に従うものとします。
5-2. 出展者は、主催者が定めたまたは小間割り抽選会で決まった展示スペースをいかなる理由があっても、その全部または一部を問わず、他の出展者や第三者との間で交換・譲渡・貸与等することはできません。
5-3. 主催者は、会場および所轄の警察署・消防署・保健所等による指導・命令または出展キャンセル等があった場合、出展者の承認を要せず小間配置の全体レイアウトを変更することができます。

【6. 各種書類の提出】

出展者は、「出展細則・提出書類」の提出書類等主催者が求める各種書類を指定期日までに所定の方法で提出しなければならない。期日に遅れた場合、主催者およびその関係者は申込を受理しないことがあります。

【7. 展示に関するルールの概要】

7-1. 出展申込書に記載された法人・団体および製品・サービスのみが出展対象となります。その親会社・子会社・関連会社その他の関係会社およびグループ・提携関係にある法人・団体であっても出展申込書に記載がない場合は、これらの製品・サービス等の出展や、小間内でこれらの社名等の掲出ができません場合がありますのでご注意ください。

7-2. 出展者は、出展申込書に記載された法人・団体および製品・サービス等の出展内容等に変更が生じた場合、速やかに主催者が定める方法で主催者に届け出たうえで、許可を得なければなりません。

7-3. 装飾・展示物等の搬入・搬出および展示方法等は、「出展細則・提出書類」に規定され、出展者等はこれを遵守しなければならないとします。

7-4. 出展者等は、通路等自社小間内以外の場所で展示・宣伝・即売行為等を行うことはできません。また近隣の展示を妨害してはなりません。妨害の有無等は主催者が判断し、出展者はこれに従うものとします。

7-5. 出展者等は、強い光、熱、臭気、または大音量を放つ実演や不快感を与える実演等、他の出展者等や来場者の迷惑となる行為を行ってはなりません。実演等が他の出展者等や来場者に多大な迷惑を与えるとして主催者が判断した場合、主催者はその中止・変更を命じることができ、出展者はその判断に従うものとします。なお、自治体の火災予防条例により危険物の持ち込みは禁止されていますので、装飾物・演出としての裸火、煙、スモークマシン、ネオン管等の使用はできません。

7-6. 出展者等は、展示会場に適用されるすべての防火および安全法規・行政指導を厳守しなければならないとします。

7-7. 出展者等は、本展示会会期中および会期後に他の出展者等や来場者等に対し迷惑のかかる行為(強引なセールス、勧誘、誹謗中傷、営業妨害またはそれらに類する行為等)を行ってはなりません。かかる行為があったと主催者が判断した場合、主催者は出展中止を命令し、または次回以降の出展申し込み拒否を決定する権利を持ち、出展者はこれに従うものとします。

7-8. 本展示会会期中および会期後の出展者と来場者間における商談・契約内容等に関して、主催者はその責を一切負いません。

7-9. 展示会場においては、主催者が認めた報道関係者や主催者が許可する場所を除き、写真・動画の撮影は禁止です。出展者は主催者に届け出て了承を得た後、自ブースのみ写真や動画を撮影することができます。

7-10. 出展者が展示会場内で酒類を販売または試飲提供する場合は、未成年者や車両運転者には提供してはいけません。出展者が酒類を販売または試飲提供したことによって、未成年者の飲酒や車での来場者が飲酒運転等の事件・事故を起こした場合、主催者は一切その責を負いません。

7-11. その他、前各項のルールに違反する等、出展者等の展示内容や行為により、他の出展者等や来場者等から苦情の申し立てや展示会場内で紛争を引き起こすことが予想されるか、または現に苦情や紛争が生じた場合、主催者は主催者の判断で出展の取り消しを決定することがあります。その場合、出展者等はその決定に従うものとします。

【8. 個人情報の取り扱い】

8-1. 出展者は、展示等を通じて「個人情報」を取得する場合、個人情報保護法および関連法令を遵守し、適法かつ適切に取得しなければならないとします。利用目的は必ず公表・通知し、その範囲内で活用するものとします。特に第三者提供を行う場合は、法令で許される場合を除き、必ず「個人情報」の情報主体から「同意」を取らなければならないとします。

8-2. 出展者は、展示等を通じて取得した「個人情報」について、法律に定められた「安全管理」を遵守した適切な管理・運営を行わなければならないとします。

8-3. 出展者は、「個人情報」の情報主体から展示等を通じて取得した「個人情報」の開示、訂正、追加、削除、利用停止、消去の要求や、苦情の訴え等を受けた場合、法令を遵守した適法かつ適切な対応を取らなければならないとします。

8-4. 出展者が展示等を通じて取得・管理・運営する「個人情報」の情報主体または情報主体と主張する者との間で紛争等が生じた場合、出展者は自らの責任で当該紛争の解決にあたるものとし、かかる紛争に関し、主催者は一切の責を負いません。

【9. 損害賠償責任】

9-1. 主催者はいかなる場合においても、出展者が展示スペース、印刷物および本展示会ウェブサイトを使用することによって出展者または第三者に生じた生命、身体、財産、名誉または信用への損害について、一切の責を負いません。

9-2. 出展者等は、故意・過失の如何を問わず、展示会場およびその周辺の建築物・設備および主催者が用意した設備に与えたすべての損害について、遅滞なく賠償するものとします。

9-3. 出展された製品・サービスについて他の出展者や第三者と紛争が起きた場合、主催者はその責を一切負いません。出展者はその費用と責任において、これを解決・処理し、主催者には一切迷惑をかけないものとします。万一、主催者に紛争に関連して損害等が発生した場合、すみやかに補填しなければならないものとします。

9-4. 主催者は、天災地変、疾病、感染症の蔓延、交通機関の遅延、ストライキ、戦争、内乱、テロその他の不可抗力のほか、主催者の責によらない事由による会期の変更・開催の中止によって生じた出展者等の損害は補償しません。

9-5. 主催者は、会場マップ、ウェブサイト、ガイドブックやその他の告知宣伝物の誤植等によって生じた出展者等の損害は補償しません。

9-6. 搬入期間を含む開催期間中に、出展者等が自らの行為に起因して他の出展者等または来場者等に生命、身体、財産、名誉または信用への損害を含むいかなる損害を与えた場合も、主催者は一切の責を負わず、他の出展者等または来場者との間の紛争等は、出展者等の責任のもとで解決するものとします。

【10. 反社会的勢力の排除】

10-1. 出展者は、出展者等が現に反社会的勢力(以下の①～⑧に掲げる者および団体をいう)ではないこと、または過去においても反社会的勢力ではなかったことを主催者に対して表明・保証するものとします。

①「無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律」に基づき処分を受けた団体もしくはかかる団体に属している者、またはこれらの者と取引のある者、その他これらに類する団体もしくはかかる団体に属している者、またはこれらの者と取引のある者

②「組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律」に定める犯罪収益等隠匿もしくは犯罪収益等収受を行いもしくは行っている疑いのある者、またはこれらの者と取引のある者

③「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第2条第2号に定義される暴力団およびその関係団体ならびにこれらの構成員

④総会屋、社会運動標榜工口、政治活動標榜工口、特殊知能暴力集団等の団体または個人

⑤暴力、威力、脅迫的言辭および詐欺的手法を用いて不当な要求を行い、経済的利益を追求する団体または個人

⑥前①～⑤のいずれかに該当する者または団体(以下「反社会的団体等」という)と関係する者等を示唆して不当な要求を行い、経済的利益を追求する団体または個人

⑦反社会的団体等が代表し、または支配する法人その他の団体

⑧反社会的団体等が取締役、執行役、業務執行社員、監査役、理事、監事またはこれらに類する地位の役職にある法人または団体

10-2. 主催者は、出展者等が前項に違反した場合、その出展を取り消すことができ、すでに受領した出展料金は返金せず、また取り消しによって出展者等に生じた損害も賠償しません。

【11. その他】

11-1. 本展規約等に関連して生じる一切の紛争は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする(出展者は同意するもの)とします。

11-2. 主催者は、法令の許容する範囲内で本規約を変更することがあります。その場合、主催者は出展者に対し、本展規約を変更すること、当該変更の内容および効力発生時期を適宜の方法で事前に周知します。当該効力発生時期以降は、変更後の本規約が適用されます。

[お問い合わせ先]

日本経済新聞社 イベント・企画ユニット
〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7
TEL: 03-6256-7355 FAX: 03-6256-7844

建築・建材展担当

Eメール: info@ac-materials.jp <http://www.ac-materials.jp/>
